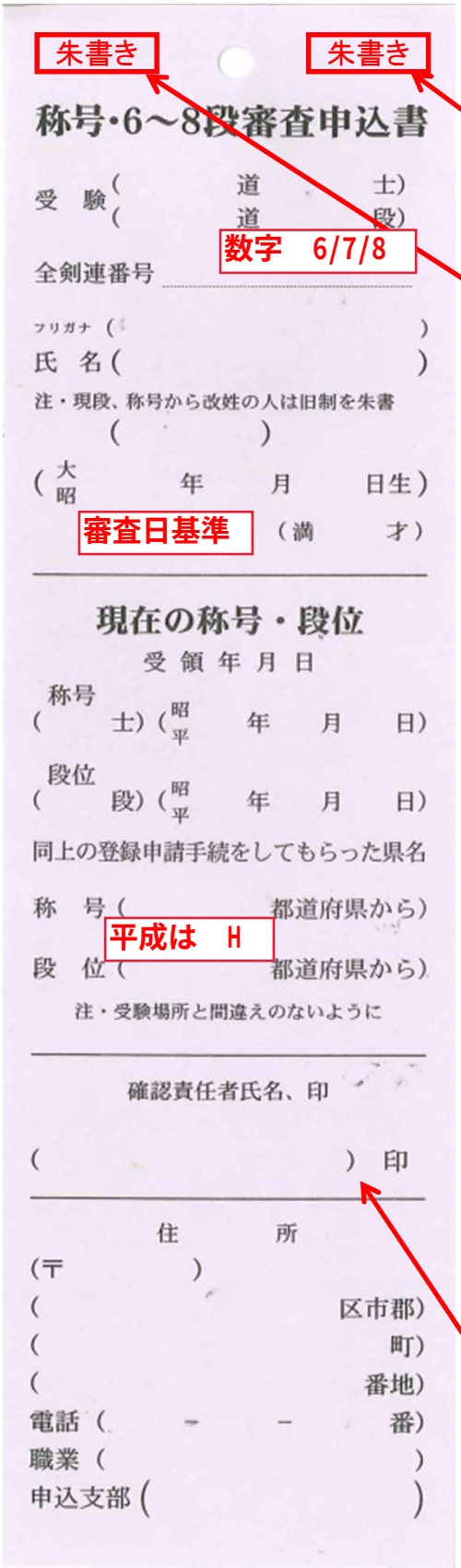
様式②


朱書き
朱書き
称号・6～8段審査申込書
受　験（　　道　　士）
（　　道　　段）
数字　6/7/8
全剣連番号
フリガナ（　　）
氏　名（　　）
注・現段、称号から改姓の人は旧制を朱書
（　　）
（大 昭　　年　　月　　日生）
審査日基準
（満　　才）
現在の称号・段位
受 領 年 月 日
称号
（　　士）（昭 平　　年　　月　　日）
段位
（　　段）（昭 平　　年　　月　　日）
同上の登録申請手続をしてもらった県名
称　号（　　都道府県から）
平成は　H
段　位（　　都道府県から）
注・受験場所と間違えのないように
確認責任者氏名、印
（　　）印
住　　所
（〒　　）
（　　区市郡）
（　　町）
（　　番地）
電話（　　－　　－　　番）
職業（　　）
申込支部（　　）

（高段者用申込書短冊）

①受審地記入
六、七段の申込時、受審地を必ず
朱書きしてください
例;東京、愛知、京都

②受審日記入
八段の申込時、受審日を必ず
朱書きしてください。
例;①×月×日
　②×月×日

③全剣連番号必ず記入してください。
不明の場合は、県連に
お問い合わせください。

④氏名に必ずフリガナを記入して
ください。

④現段位を他府県で取得された方
(1) 免状のコピー
(2) 理由書　　で、確認

(1) (2) 支部にて保管

⑤外国で取得された方
(1) 免状のコピー
(2) 理由書
(3) 剣道手帳のコピー
申込書(短冊)に添付して提出してください。
＊全剣連に提出し全剣連国際部で確認
承認後全剣連番号が付与されます。
県連に全剣連番号通知あり次第支部へ
連絡いたします。

⑤現段,称号受領年月日の確認
免状等確認して正確な現段、
称号受領年月日を記入。

⑥確認責任者(事務局長以上)は記入内容
について確認をお願いいたします。

必ず確認責任者名記入、押印漏れの無い
ようお願いいたします。

「必ずご本人が楷書で記入してください」